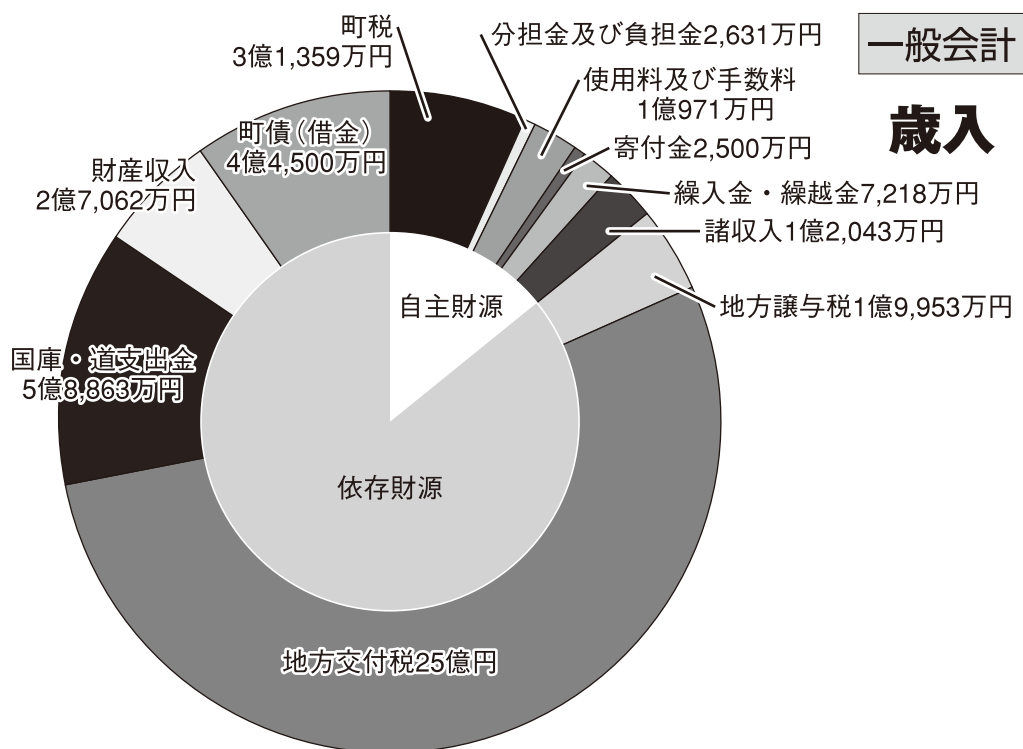


接続可能な財政運営を目指す

とした骨格予算

新年度予算原案可決



平成31年度各種会計予算について、3月8日から14日までの5日間にわたり予算審査特別委員会を開催し予算審査を行った。

予算審査の冒頭、副町長より、平成31年度の予算編成にあたっては、「基礎的財政収支(プライマリーバランス)の黒字化」と、「2030年におけるありたい姿の実現」を目標とした、また、統一地方選挙の年であり、政策予算は改選後に補正予算で計上予定である、新規事業を一部計上しながら継続事業を中心に予算編成、基本的に骨格予算編成にしたとの説明を受けた。

その後、所管課ごとに説明を受け、委員から質問等をして審査を行った。最終日は、理事者に対して総括質疑を行なった。(委員会審査については、4～5ページに掲載)

当委員会としては、一般会計、特別会計5会計(下水道・簡易水道・介護保険・国民健康保険・後期高齢者医療)及び病院事業会計全ての会計において原案通り可決すべきものと決した。